



関孝和三百年祭記念 数学史国際会議

International Conference on History of Mathematics
in Memory of Seki Takakazu(1642?–1708)

2008年8月25(月)～31(日)日

東京理科大学 神楽坂1号館 17階 記念講堂

●招待講演者

Karine Chemla (CNRS フランス), 馮立昇 Feng Lisheng (清华大学 北京), 郭世榮 Guo Shirong (内蒙古師範大学), 郭書春 Guo Shuchun (中国科学院自然科学史研究所), Ha Huy Khoai (数学研究所 ハノイ), 池山説郎 (京都産業大学), 城地茂 (国立高雄第一科技大学 台湾), 川原秀城 (東京大学), 金容雲 Kim Yong Woon (漢陽大学 ソウル), Eberhard Knobloch (ベルリン工科大学), 小林龍彦 (前橋工科大学), 小松彥三郎 (東京大学), 李文林 Li Wenlin (中国科学院数学与系统科学研究院), 劉鈍 Liu Dun (中国科学院自然科学史研究所), 羅見今 Luo Jianjin (内蒙古師範大学), 真島秀行 (お茶の水女子大学), 松本亮生 (広島大学), 森本光生 (東京), 室井和男 (河合塾 仙台), 小川東 (四日市大学), 曲安京 Qu Anjing (西北大学 西安), 佐藤健一 (和算研究所 東京), 杉本敏夫 (東京), 竹之内脩 (大阪), 土倉保 (仙台), Alexei K.Volkov (清华大学 台湾), 徐澤林 Xu Zelin (天津師範大学)

なお、若干の30分講演が追加される予定です。25日には日本語による入門講座と金教授の日本語講演、31日にも日本語の講演がありますが、その他は英語で行います。

●主題

関孝和の生涯と著作。関に影響を与えた中国数学と暦学。関孝和と弟子建部兄弟の主な業績。関に関わる数学者、特に京阪の人たち。中国及び周辺諸国の同時代の数学。ヨーロッパにおける同時代の数学。ヨーロッパ数学の中国、日本への影響。古代の数学との比較。これらの数学の存在理由。

●開催団体

この会議は、日本数学会及び日本数学史学会が井上科学振興財団、東京俱楽部及び日中科学技術交流協会の後援のもとに開催する。これはまた日本学術振興会科学研究費補助金基礎研究(C)課題番号 No. 20540107 の補助を受けている。

組織委員会: Henk Bos (Utrecht), Karine Chemla, Annick Horiuchi (Paris), 川原秀城, Eberhard Knobloch,
小松彥三郎, Liu Dun, 矢野道雄 (京都産業大学)

実行委員会: 増田和彦 (東京理科大学近代科学資料館), 佐藤健一 (日本数学史学会会長), 関根慶太郎 (近代科学資料館館長),
清水克彦 (東京理科大学理学部)